



2023年7月1日 初版発行
発行所／海はともだちプロジェクトinまるがめ実行委員会

文／あおいけりょうすけ
絵／きはら ようすけ

制作・著作／株式会社 円谷プロダクション ©TPC ©KSW

企画／伊藤 貴士
編集／谷岡 拓
デザイン／村井 卓哉

「かいじゅうステップ SDGs大作戦」公式サイト <https://sdgs.kaijustep.com/>

本書の一部または全部を無断で複製、転載、スキャン、デジタル化することを禁じます。
インターネットオークションへの出品等により第三者へ有訴譲渡することを禁じます。



かいじゅうステップ
エスディー・ジーズ だ い さ く せん
SDGs 大作戦

ULTRAMAN

うみぴかぴか
だ い さ く せん

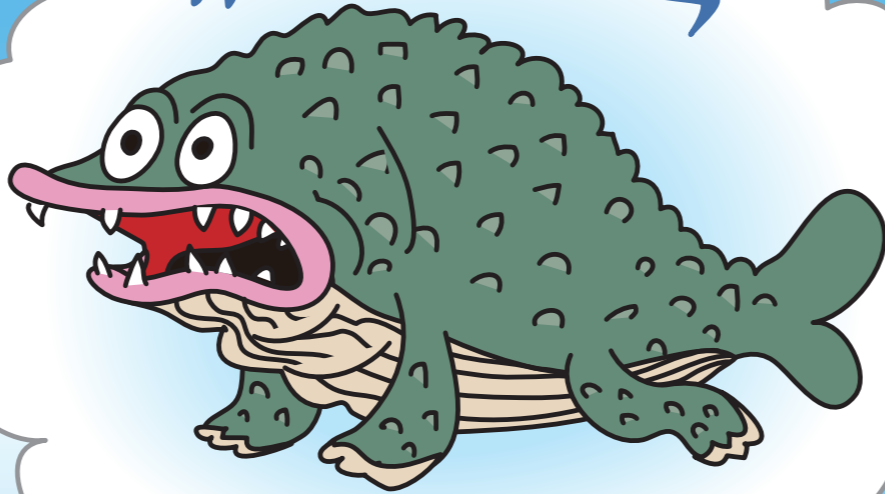


ぶん／あおいけりょうすけ え／きはら ようすけ

ピグちゃん、カネちゃん、ダダちゃんは
なかよしかいじゅう 3にんぐみ。

ワクワクする さくせんを
たてるのが だいすきです。

ガマクジラ



きょうの さくせんは、うみに すんでいる
とっても おおきな でんせつの かいじゅう
「ガマクジラ」を さがすことです。

「よーし！ ガマクジラ、みつけるぞー！」

みんな、ワクワクが とまりません。



ダダちゃん

ピグちゃん

カネちゃん

「ガマクジラのおなかのなかには、『しんじゅ』っていう
ほうせきが たくさん つまっているんだって！」

カネちゃんは、キラキラしたものが だいすきです。

ダダちゃんが、おおきな ビニールシートを はがすと
カッコいい せんすいかんが あらわれました。

「ウルトラせんすいかんダダ！」

「ダダちゃんが つくったの?! すごーい！」

すなはまに なげだした シートの したから
よわよわしい こえが きこえました。

「クワァ〜…」



シートを めくると、カモメが ぐったりしています。

どうやら、のどに ジュースの キャップを
つまらせているようです。

ピグちゃんが そっと キャップを とってあげると
カモメは ほっとしたように おおきく いきをすって
そらたかく とんでゆきました。

「ジュースの キャップを たべちゃうなんて
あわてんぼうだね」



「よーし、しゅっぱつダダ！」

3にんは、ウルトラせんすいかんで うみに のりだします。

「アウアウーッ！」

なきごえのするほうをみると、ネットに からまり
うごけなくなっている あざらしがいます。

「うわうわ、たいへんだ！」

みんなで からまった ネットを ほどきます。

「たすけてー！」

「ちょっと まってね、アザラシくん。って?!え?」

よくみると、ネットのなかに もっと こんがらがっている
かいじゅうが いるようです。

あっちを ひっぱり、こっちを はずし、
どうにか こうにか、ネットは ほどけました。



「たすけてくれて ありがとう！
ぼくは、ラゴン。うみに すんでるんだ。」

「え？ じゃあじゃあ、ガマクジラって しってる？」

「ガマクジラ！？ ガマクジラは おおきな くちで
なんでも のみこんじゃうんだ！
だから、ぜったい ちかづかないほうが いいよ！」

すると、ピグちゃんたちの うしろに
おおきな ふたつの ひかりが あらわれ、
うみが やまのように もりあがります。

「うおおおおおーん！」



「ガマクジラだー!!!」

ガマクジラは おおきな くちを あけて
みんなを おいけてきます。

ピグちゃんたちは うみのなかに もぐり、
おおあわてで にげてゆきます。

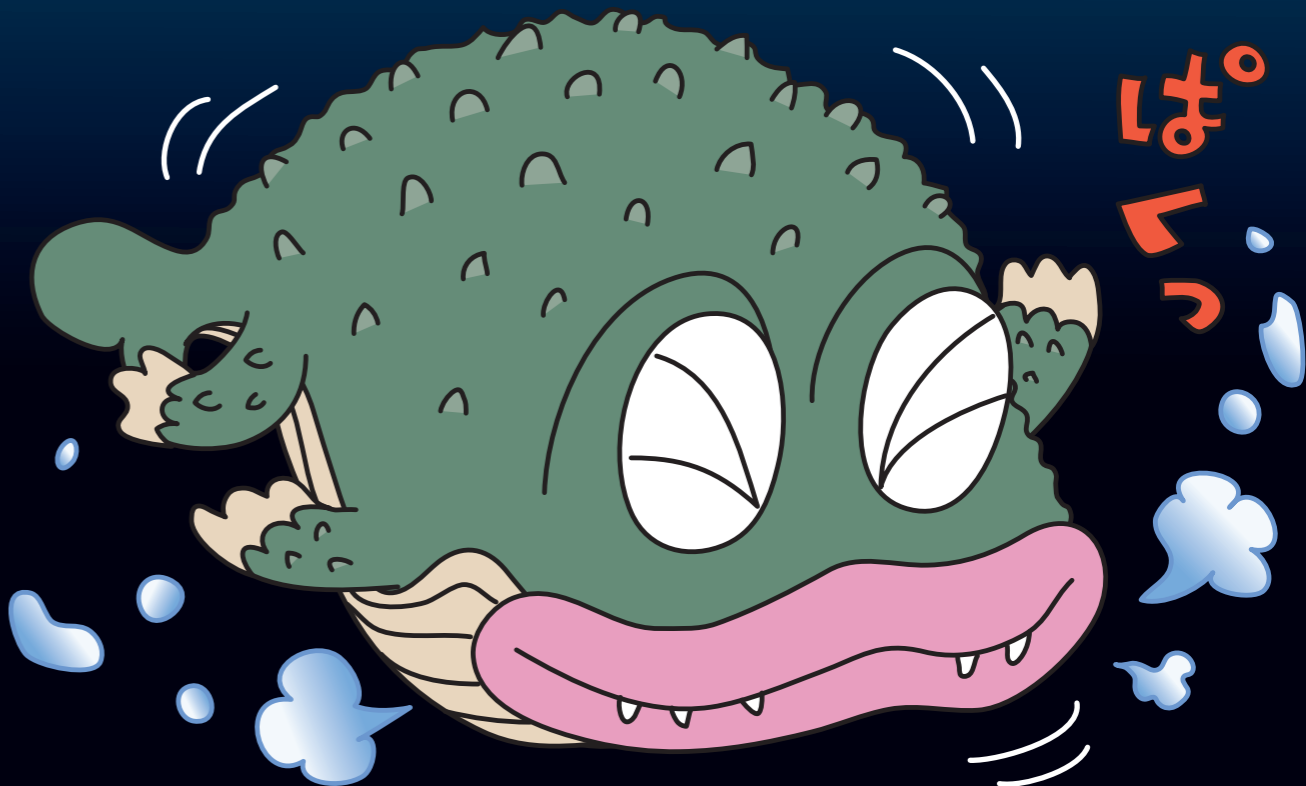


とつぜん、めのまえが まっくらに。

「なに?なに?」



おおきな シートに おおわれた ウルトラせんすいかん。
そのまま ガマクジラが、ゴックン。



くらい ガマクジラのおなかのなか。
ライトをつけると まわりは ゴミだらけです。

キラキラのほうせきが みつからず
がっかりする カネちゃん。

「あっ！ これ！」

ウルトラせんすいかんに おおいかぶさっていたのは、
はまべで ダダちゃんが なげだした ビニールシートでした。

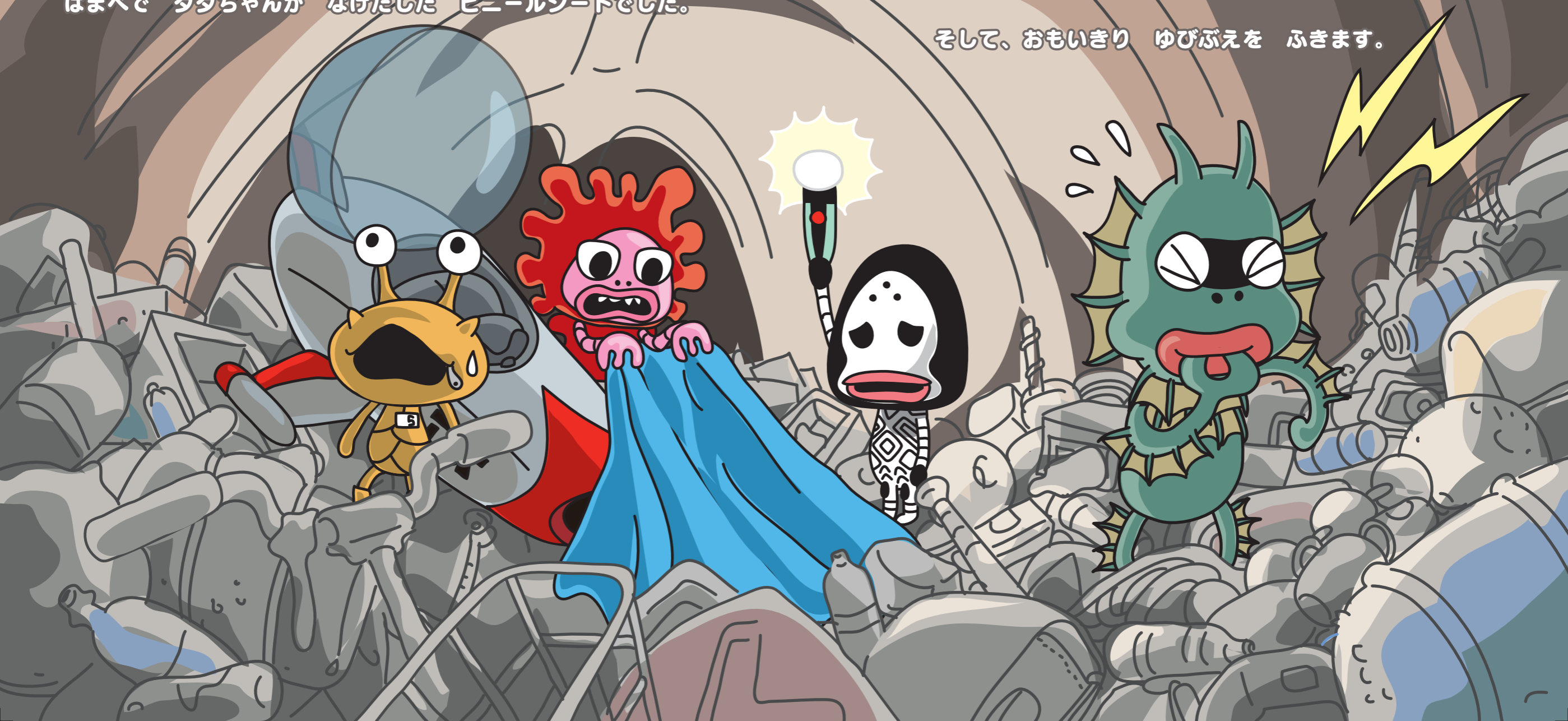
「と、とにかく ここから だっしゅつするダダ！」
「どうやって？」

ピグちゃん、カネちゃん、ダダちゃん
いいアイデアを おもい…… つきません。

すると、ラゴちゃんが たちあがります。

「うみの なかまに たすけてもらおう！」

そして、おもいきり ゆびぶえを ふきます。



うみのなかに ひびく、ゆびぶえの おと。
すると、さっきの アザラシを せんとうに
いろとりどりの さかなたちが、
うずをまいて あつまってきました。

さかなたちは ガマクジラを とりかこむと
いっせいに せびれや おびれで
ガマクジラを くすぐります。



「ウォオオオオン!!」

からだじゅうを くすぐられ、ガマクジラは
たまらず せなかから おおきく しおを ふきだします。



しおと いっしょに ピグちゃん、
カネちゃん、ダダちゃん、ラゴちゃん、
ウルトラせんすいかん、
そして、たくさんのゴミが とびだしました。

「やったー!!」

やわらかい すなはまに おりたって
ほっと ひといきの ピグちゃんたち。
しかし、あたりいちめん ゴミだらけです。

たくさんのカモメが、
ゴミを たべものと まちがえて あつまってきます。

「ちょっと！ダメだよ！
これは ゴミなんだから、
こんなの たべたら しんじょうよ！」

と、カモメを おいはらいながら、
ハツとする ピグちゃん、カネちゃん、ダダちゃん。



カモメが のみこんでいた ジュースのキャップ。
ネットに からまっていた アザラシ。

ウルトラせんすいかんに おおいかぶさったシート。
ガマクジラの おなかのなかの やまのような ゴミ。



「かいじゅうー!

ワンダバダー！」

「うみに ゴミが たくさんあると
きたないし! あぶないし!
それをたべて、けがしたり、しんじったり……」

ラゴちゃんが かなしそうに いいました。

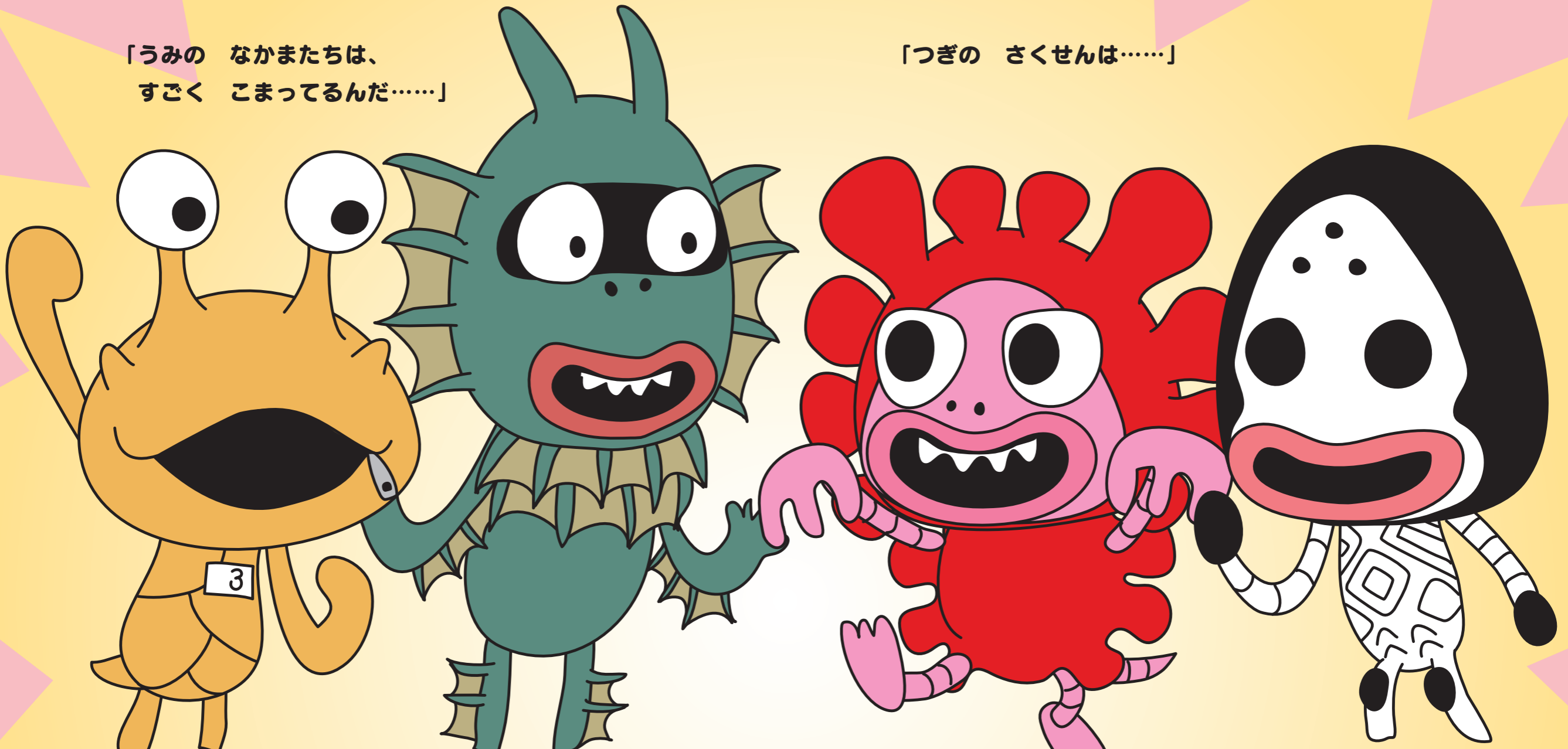
「うみの なかまたちは、
すごく こまってるんだ……」

ピグちゃんたちは、めを あわせて うなずきます。

「ぼくたちを たすけてくれた うみの なかまのためにも」

「キレイで キラキラな うみのためにも」

「つぎの さくせんは……」



「うみピカピカ だいさくせん！」

ピグちゃんたちは あつまってくれた
たくさんの かいじゅうたちと いっしょに
はまべや うみの ゴミを ひろいました。
そして、どうやったら ゴミを なくせるのか、
アイデアの だしあいっこをしました。

